



第19回国際天文学・天体物理学オリンピック 2026大会日本代表を決定しました

第19回国際天文学・天体物理学オリンピック2026大会につきまして、5名の生徒を日本代表に決定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 第19回国際天文学・天体物理学オリンピック 2026 大会について

第19回国際天文学・天体物理学オリンピック (IOAA2026: 19th International Olympiad on Astronomy and Astrophysics) の概要は以下の通りです。

- ・開催日程：2026年9月25日～10月5日
- ・開催地：ハノイ（ベトナム）
- ・派遣予定人数：代表5名及び、チームリーダー（引率者）2名

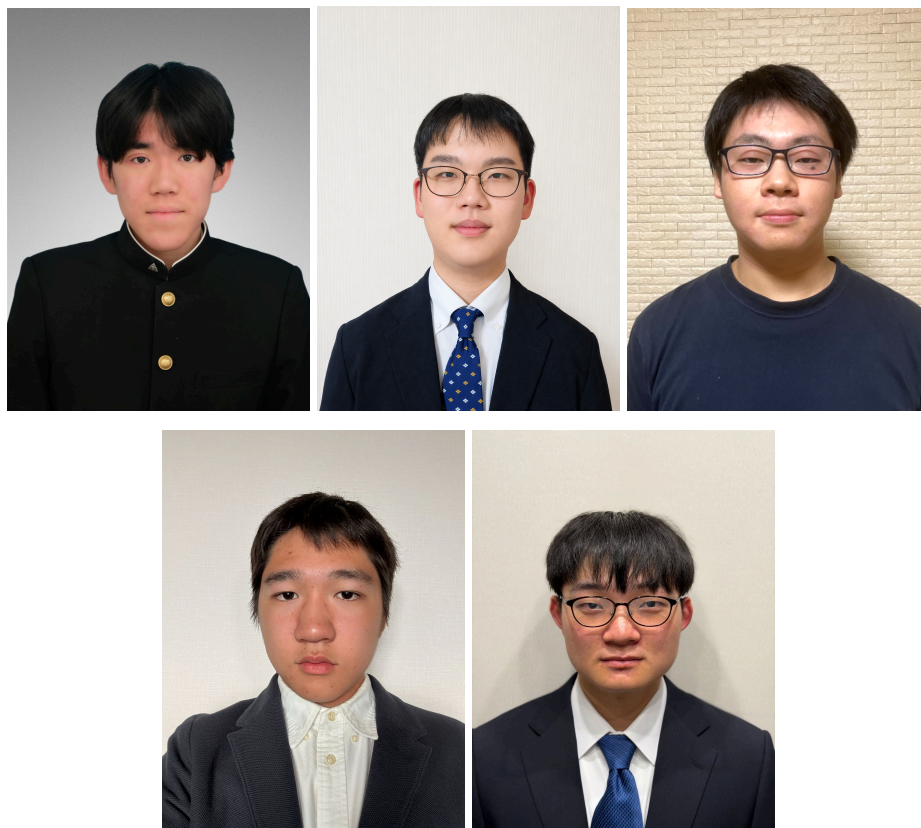
2. 日本代表の選抜について

IOAA2026日本代表は、第5回日本天文学オリンピックにより選抜しました。第5回日本天文学オリンピックでは、予選の成績に基づき、本選参加対象の申込者109名から本選進出者53名を選抜した上で、2026年2月22日に本選を実施しました。第5回日本天文学オリンピックの成績を総合的に判断し、14名を代表候補者とし、うち5名を代表としました。

3. 日本代表決定者

IOAA2026 日本代表に内定したのは以下の方々です。（五十音順、敬称略）

氏名（ふりがな）	在籍校・学年
上通 一晃（うえみち かずあき）	久留米大学附設高等学校・2年
酒井 伸太郎（さかい しんたろう）	灘高等学校・2年
長田 知樹（ながた ともぎ）	灘高等学校・3年
中森 萌（なかもり もゆる）	広島インターナショナルスクール・11年
山中 友紘（やまなか ともひろ）	東大寺学園高等学校・3年



第19回国際天文学・天体物理学オリンピックの日本代表に決定した生徒ら（本人提供）
（左より上通・酒井・長田（上段）、中森・山中（下段）（敬称略））

発信元

一般社団法人日本天文学オリンピック委員会

Mail: contact@iaojapan.org

HP: <https://iaojapan.org>

X（旧 Twitter）/Instagram: @iaojapan

参考資料

概要

- ・国際天文学・天体物理学オリンピック (IOAA) は、2007年に第1回大会が開催されました。
- ・2026年のベトナム大会は、19回目のIOAAであり、2026年9月25日から10月5日に開催されます。
- ・日本の国際天文学・天体物理学オリンピックへの参加はベトナム大会が4回目であり、5名の生徒が参加予定です。
- ・インド大会の日本代表生徒は、第5回日本天文学オリンピック（兼第19回国際天文学・天体物理学オリンピック日本代表選抜）により選抜されました。
- ・前回大会 (IOAA2025) には、64ヶ国からおおよそ288名の生徒が参加しました。日本からも5名が参加し、金メダル2名、銀メダル2名、銅メダル1名と、全員がメダルを獲得する快挙となりました。

国際天文学・天体物理学オリンピックについて

国際天文学・天体物理学オリンピック（IOAA: International Olympiad on Astronomy and Astrophysics）は、中等教育修了以前の生徒のための天文学・天体物理学の国際大会で、2007年から毎年開催されています。大会は、特に青少年への一般教育を通じて、天文学と関連する STEM 科目への関心向上や、天文学・天体物理学の学校教育の促進、国際交流の強化を主な目的としています。成績優秀者には、金メダル（補正後の合計得点が満点の80%以上）、銀メダル（同 65%）、銅メダル（同 50%）、優良賞（理論試験または実技試験の点数が基準点以上で銅メダルに達しなかった場合）などが与えられます。

日本天文学オリンピックについて

日本天文学オリンピック（JAO: Japan Astronomy Olympiad）は、日本の児童生徒を対象とした天文学・天体物理学の大会で、2022年度から開催されています。大会は、天文学分野の国際科学オリンピック日本代表の選抜及び、国内の天文学に興味がある児童生徒の交流促進を主な目的としています。成績優秀者には、金賞・銀賞・銅賞（本選で優秀な成績を修められた方、各 10 名程度、合計 30 名程度に授与）などが与えられます。